

館長のガラストーク



鍋田尚男「紅彩四方皿」

今回から3回にわたって、妖精の森ガラス美術館で開催されている「日本のガラス工芸」の出品作品について簡単にご紹介します。

はじめに取り上げるのは鍋田尚男さんの「紅彩四方皿」です。展示室に入ると、まず鮮烈な色彩のコントラストを持つこの作品が目飛び込んできます。これは、白や赤の板ガラスと小さなガラス片を電気炉の中で加熱してモザイクのように張り合わせたものです。真中にくぼみがありますが、これは加熱するときに円形のくぼみを持った石膏の上に置いて曲げたもので、このことで作品全体に微妙な立体感が加わっています。

また、皿の中央を帯状のパーツが縦に貫いていますが、ここには「つむぎ」や「かすり」など着物の柄を抽象化したモチーフが使われています。祖母の代から茶道を教える家に育ち、こどもの頃から慣れ親しんだ模様を作品に自然に取り入れたものだということです。

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

- 7月の「館長のギャラリートーク」は、7月11日(日)に開催いたします。
午前11時と午後2時からの1日2回で、40分程度のプログラムとなります。
定員は10名程度で予約制となりますので、お早めにお申し込みください。
- 7月24日(土)から8月30日(月)まで**ウランガラスを使った吹きガラス体験**を実施いたします。
先着30名様までですでお早めにお申し込みください。

妖精の森ガラス美術館 TEL 0868-44-7888

悪質商法にご用心! ㉓

販売目的隠蔽商法

「街頭アンケートに協力して欲しい」などと販売目的を隠して近づき、喫茶店やホテルなどに誘い込み、不意打ち的に契約させようとする商法です。長時間勧誘し、契約するまで帰そうとしないため、根負けして契約してしまいます。

販売目的を隠して、「無料体験商法」「アポイントメントセール」「資格商法」「キャッチセールス」など、いろいろな形をとって近寄ってくるので要注意です。

被害に遭わないために

- ☆アンケートの協力依頼があっても気軽に個人情報を書きはいけません。
- ☆万一、断りきれずに契約した場合、8日以内ならばクーリング・オフの手続きを取りましょう。詳しい相談窓口は、岡山県消費生活センター・津山分室 (Tel0868-23-1247) です。

【お問い合わせ】

町民環境課 本山 ☎0868-54-2984

緊急のお知らせ

文芸作品に目をつけた詐欺が急増中

短歌・俳句・川柳などの愛好家に近寄り、「あなたの作品を拝見したところ、編集長がたいへん感動し、ぜひ当社から出版したい」「あなたの作品は素晴らしいので無料で新聞に掲載したい」といった言葉でいい気分にさせて、後から法外な金額の請求を行う詐欺が、最近全国で多発しています。

今年は岡山県内で「国民文化祭」が開催されるため、特に狙われやすいのでくれぐれもご注意下さい。

（お問合せ）

町民環境課 本山 ☎(0868)54-2984